

第 16 回木質科学シンポジウム

テーマ

「若手研究者が拓くこれからの木材学」

趣旨

2020年の年初からはじまり社会に大きな影響を与えた新型コロナウイルス感染症の流行により、我々は多くのコミュニケーションの機会を失いました。その一方で、私たちが新型コロナ感染症とうまく付き合いながら進み始めた今こそ、コロナ禍の間に失ったものを取り戻す絶好の機会と考えています。そこで、本年度の木質科学シンポジウムでは、コロナ禍で研究発表する機会が制限されていた鬱憤をはらしていただくべく、2020年度から 2022 年度までの日本木材学会奨励賞受賞者の方々にご自身の研究をお話ししていただく機会をご提供させていただくことにしました。新進気鋭の若手の研究者の皆様が思う存分ご自身の研究をアピールする姿をご堪能いただければ幸いです。

日時：2024年6月15日 14:45 開始（総会終了後）

場所：東京大学農学部中島ホール（Zoom オンラインとのハイブリッド）

プログラム：

14:45 開会挨拶 日本木材学会会長 岩田忠久

14:50-15:30 小川 敬多（静岡大学大学院農学領域）

「木材改質技術の応用による高耐力接合部の開発」

15:30-16:10 松田 陽介（国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所）

「木材切削におけるひずみの画像相関法による測定」

16:10-16:20 休憩

16:20-17:00 鈴木 栞（北海道大学 大学院農学研究院）

「イオン液体を用いた木質高分子の材料化に関する基礎研究」

17:00-17:40 高田 昌嗣（東京農工大学大学院生物システム応用科学府）

「リグニンの利活用に向けた構造・分布の不均一性の理解を目指して」

17:40 閉会挨拶 日本木材学会研究強化企画委員会委員長 吉田 誠

当学会理事、2023-2024 年度代議員以外の会員の方で、オンライン参加をご希望の方は Zoom の URL をお知らせいたしますので、事務局までお問い合わせください。

お問い合わせメールアドレス：office(アットマーク)jwrs.org